

中電工健保だより ほけん

2026年8月 No.260

ホームページ <https://www.chudenko-kenpo.or.jp>

目次

- 2025年度決算と第151回組合会報告
- 2025年度保健事業の実施結果
- 2025年度特定健康診査等実施結果報告
- 2025年度版健康スコアリングレポート

2025年度の決算が承認されました

2026年6月16日開催の組合会において、2025年度の決算が承認されました。

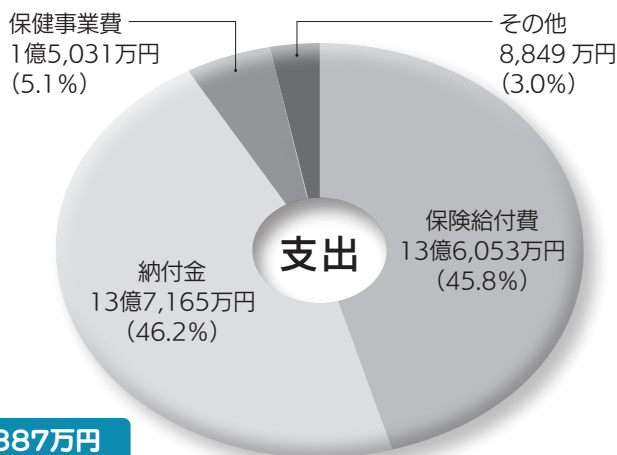
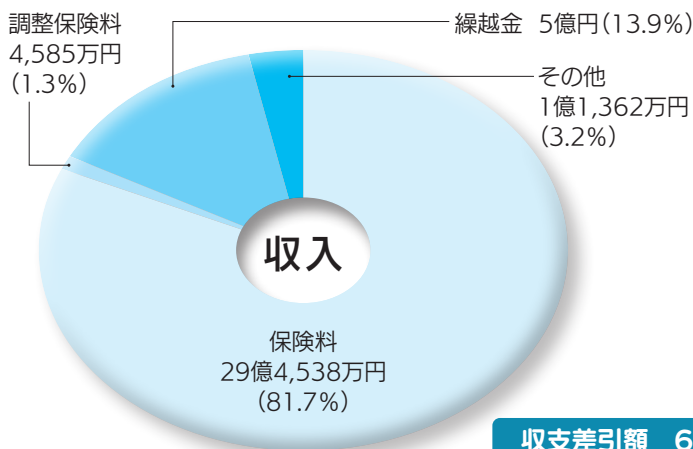
※端数処理のため、合計が合わない箇所があります。



収入 36億485万円

一般勘定

支出 29億7,098万円



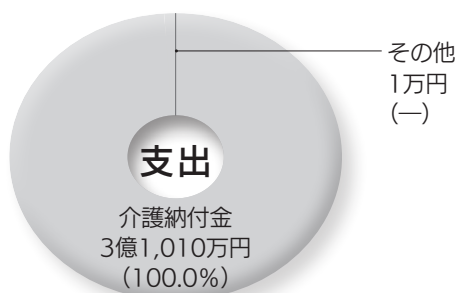
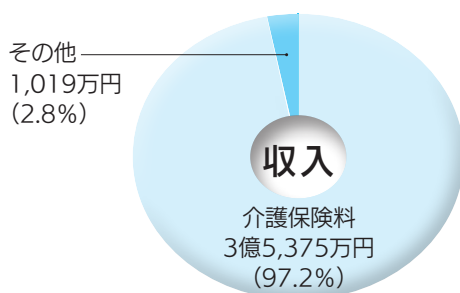
収支差引額 6億3,387万円

予算に比べて、収入面では、平均標準報酬月額・賞与額の増加により保険料収入が増加しました。支出面では、保険給付費・保健事業費の減少等により支出全体は減少しました。以上の結果、約6億3,300万円の黒字決算となりました。

収入 3億6,394万円

介護勘定

支出 3億1,011万円



収支差引額 5,383万円

第151回 組合会報告

●第1号・第2号議案 2025年度事業報告・収入支出決算報告について

保健事業計画および実績については、2ページの保健事業実施結果をご覧ください。また、収入支出決算については、上記をご覧ください。

●第3号議案 2025年度決算残金処分について 一般勘定の残金について次のとおり処分します。

別途積立金へ	2億3,375万6,216円
繰越金へ	4億円
財政調整事業繰越金へ	11万8,237円

介護勘定の残金について次のとおり処分します。

準備金へ	4,383万2,329円
繰越金へ	1,000万円

●第4号議案 2025年度支払余裕金・準備金・別途積立金他の運用状況について 資産運用規程第8条に基づき報告しました。

●第5号議案 規程の一部変更について 報酬補償及び出張旅費支給規程の一部変更。 会計事務取扱規程の一部変更。 監査規程の一部変更。

●第6号議案 別途積立金の一部預け替えについて

現在広島銀行の普通預金へ預けている別途積立金の一部を、下記のとおり定期預金へ預け替えを行なう。

金額	533,000,000円(決算残金処分後)
理由	2026年8月以降、支払用資金が充足するため 利率が広島銀行普通預金(年利0.30%)より高いため
金融機関	広島銀行 本川支店
預金種別	定期預金
利率	年利0.35%(予定)
期間	2026年8月1日から2027年3月1日まで (期間満了後は2027年4月以降の支払用資金不足に備え普通預金として保有)



中電工健保組合は、これらの事業を実施して皆さまとご家族の健康づくりをサポートいたしました！



※%数値は端数処理をしています。

事業名	内 容	予算額 (千円)	決算額 (千円)	予算比 (%)
1. 特定健康診査事業	3 ページの「特定健康診査」「特定保健指導」の実施結果 をご参照ください	20,020	19,332	96.6
2. 特定保健指導事業		7,820	7,038	90.0
3. 保健指導宣伝事業		15,310	11,695	76.4
①健保組合ホームページ	保健事業など各種情報をタイムリーに伝達、知りたい項目の検索および各種申請用紙の出力を可能など	550	523	95.1
②個人向け健康ポータルサイト『MY HEALTH WEB』	個人向け各種通知、お知らせ、健康保持・増進に向けた健康情報および支援ツールを提供するとともにポイント（インセンティブ）を付与する（PC・スマホ・タブレット使用可能）	7,400	3,604	48.7
③組合機関紙	「ほけん」を年2回ホームページに掲載（当健保組合の予算・決算、保健事業の情報提供、健保情勢の広報等）	580	579	99.8
④保健指導誌	「すこやかファミリー」を年3回、「健康ひろば」を年1回送付（健康管理・医学情報・健康づくり等の情報提供）	6,000	6,157	102.6
⑤育児指導誌	「赤ちゃんとしん」、「お誕生号」、「お医者さんにかかるまでに」、「きちんとかんたん離乳食」、「ラシタス」、「子どもの事故予防」等を第1子誕生の家庭に送付	710	761	107.2
⑥健康保険制度広報誌	「社会保険の知識」を新入社員（グループ会社含む）へ配付	70	71	101.9
⑦ジェネリック医薬品通知	レセプト情報からジェネリック医薬品に替えられる薬剤を通知する（個人向け健康ポータルサイト『MY HEALTH WEB』で通知）	0	0	-
4. 疾病予防事業		118,460	110,940	93.7
①人間ドック健診	年度年齢35歳以上の被保険者および被扶養者である配偶者の希望者に年1回実施（受診者負担額11,000円）	98,900	99,765	100.9
②予防接種	各種予防接種に対して、1人1回につき3,000円まで補助	10,200	8,135	79.8
③家族がん検診	人間ドック受診者を除く35歳以上の被扶養者が、各種がん検診（胃、肺、大腸、肝臓、子宮、乳房）を受診したとき、年1回各検診につき3,000円まで補助	60	10	16.8
④骨粗しょう症検診	年度年齢35歳以上の女性被保険者および被扶養者である配偶者（女性）の骨密度測定に対して年1回2,000円まで補助	240	172	71.8
⑤歯周病リスク検査	年度年齢30歳、35歳、40歳、45歳、50歳、55歳、60歳の対象者に案内を送付し、希望者に対して検査キットにより判定を行う	766	558	72.9
⑥脳ドック検診	年度年齢50歳以上の被保険者が脳のMRI検査・MRA検査を受けたとき、50歳・55歳・60歳の受診者を上限22,000円まで、その他の50歳以上の受診者を上限11,000円まで年1回補助	6,500	947	14.6
⑦MY HEALTH WEBウォーキングイベント「歩fes.」	スマートフォンを使用したウォーキング大会に参加し、歩数によりMHWポイントを付与	0	0	-
⑧電話健康相談	電話での身体と心に関する相談（無料）	1,254	1,254	100.0
⑨前期高齢者訪問保健指導	前期高齢者である被扶養者に対し、委託業者が訪問または電話で健康指導を行う	540	99	18.3
5. 体育奨励事業		2,650	1,304	49.2
①体育行事補助	健康・体力づくり行事（運動会・ボウリング大会等）に本店・県単位の予算に応じて補助	2,650	1,304	49.2
6. 貸付事業		2	0	0.0
①高額医療費貸付	被保険者へ貸付【名目計上】	1	0	0.0
②出産費貸付	被保険者へ貸付【名目計上】	1	0	0.0
合 計		164,262	150,309	91.5

引き続き被扶養者の受診率アップや、 特定保健指導対象者の減少などをめざします

2025年度の当健保組合の「特定健康診査」「特定保健指導」の実施結果を下記のとおりまとめました。今後とも問題点の改善を図りながら事業を円滑に実施し、みなさんの生活習慣病の予防・減少に取り組んでまいります。なお一層のご協力をお願いします。



● 特定健康診査の受診

受診率 87.0% (計画目標値 87.0%)

	被保険者	被扶養者	計
対象者 (人)	2,304 (73)	866 (43)	3,170 (116)
受診者 (人)	2,259 (53)	499 (21)	2,758 (74)
受診率 (%)	98.0 (72.6)	57.6 (48.8)	87.0 (63.8)

※〔 〕内は任継者再掲

2025年度は、対象者の若干の増加により受診者も増加しましたが、受診率は2024年度と比べほぼ横ばいという結果になりました。
昨年度と同様、引き続き**被扶養者の受診率向上**が当面の課題です。

● 特定保健指導の内訳

特定健康診査受診者中の特定保健指導対象者の人数

	被保険者	被扶養者	計
動機付け支援 (人)	171 (7)	24 (1)	195 (8)
積極的支援 (人)	229 (0)	13 (0)	242 (0)
指導対象者計 (人)	400 (7)	37 (1)	437 (8)

※〔 〕内は任継者再掲

2025年度も、レセプトによる投薬者の情報を特定保健指導対象者の判定に加味した結果、特定健康診査受診者中の特定保健指導対象者割合は、**2024年度とほぼ同じ 15.8%**となりました。

● 特定保健指導の実施

実施率 57.2% (計画目標値 58.0%)

	被保険者	被扶養者	計
動機付け支援 (人)	95	3	98
積極的支援 (人)	150	2	152
指導終了者 (人)	245	5	250
指導実施率 (%)	61.3	13.5	57.2

2025年度は、2024年度と比べ全体の**実施率は1.6%減少**しましたが、被扶養者の**実施率は7.6%増加**しました。
昨年度と同様、引き続き**被扶養者の実施率向上**が当面の課題です。

ご自身の健診結果を、
表の判定値と比較し、
健康づくりの参考に
してください



生活習慣病判定リスク	項目名	保健指導判定値	医療機関受診勧奨値
血 圧	最高血圧	130mmHg以上	140mmHg以上
	最低血圧	85mmHg以上	90mmHg以上
脂 質	空腹時中性脂肪	150mg/dL以上	300mg/dL以上
	随時中性脂肪	175mg/dL以上	300mg/dL以上
	HDL コレステロール	40mg/dL未満	—
	LDL コレステロール	120mg/dL以上	140mg/dL以上
	Non-HDL コレステロール	150mg/dL以上	170mg/dL以上
血 糖	空腹時血糖	100mg/dL以上	126mg/dL以上
	HbA1c (NGSP 値)	5.6%以上	6.5%以上
	随時血糖	100mg/dL以上	126mg/dL以上
肝 臓	AST (GOT)	31U/L以上	51U/L以上
	ALT (GPT)	31U/L以上	51U/L以上
	γ-GT (γ-GTP)	51U/L以上	101U/L以上
	eGFR	60mL/min/1.73m ² 未満	45mL/min/1.73m ² 未満
血色素	ヘモグロビン値	男性	13.0g/dL以下
		女性	12.0g/dL以下

※「標準的な健診・保健指導プログラム」における受診勧奨判定値【厚生労働省】



健康状況では **血糖** と **肝機能** 生活習慣では **運動** の改善が課題

顔マークの見方

全健保組合平均を 100 とした際の各組合の相対値を高い順に 5 等分し、「良好 😊」から「不良 ☹️」の 5 段階で表記しています。



「健康の通信簿」である健康スコアリングレポートの 2025 年度版（2024 年度実績分）が、当健保組合に通知されました。当レポートは、厚生労働省などが作成するもので、これによって当健保組合の状況や健康づくりの課題が明らかになりました。この結果をもとに、みなさんへの健康づくり・病気予防に取り組んでまいります。

健康状況

どの項目も他健保組合に比べて状態が良いものはありません。その中でも肝機能リスクと血糖リスクは状態が悪く注意が必要です。

	当健保組合	顔マーク
肥満リスク	94	😐
血圧リスク	92	😐
肝機能リスク	88	☹️
脂質リスク	90	😐
血糖リスク	74	☹️

※数値が高いほど、良好な状態 [全健保組合平均：100]
※ 2024 年度に特定健診を受診した者のデータを集計

生活習慣

これまでのスコアリングレポートでも、運動習慣リスクについては平均を下回る結果が出ていましたが、依然として悪い習慣を続けている傾向がわかります。

	当健保組合	顔マーク
喫煙習慣リスク	97	😐
運動習慣リスク	78	☹️
食事習慣リスク	105	😐
飲酒習慣リスク	101	😊
睡眠習慣リスク	110	😊

※数値が高いほど、良好な状態 [全健保組合平均：100]
※ 2024 年度に特定健診を受診した者のデータを集計
※生活習慣データについては、一部任意項目であるため、各保険者が保有しているデータのみで構成

健保組合からのお願い

マイナンバーカードの有効期限切れにご注意を！

マイナンバーカードに搭載されている電子証明書、あるいはマイナンバーカードそのものの有効期限が切れると、マイナ保険証としてはもちろん、e-Tax 等の電子申請や各種証明書のコンビニ交付等を利用できなくなります。有効期限を迎える方には、お住まいの市区町村から「有効期限通知書」が届きます。更新手続きは有効期限の 3 カ月前からできますので、お手元に届いたら早めに手続きをしましょう。詳細は同封の案内をご確認ください。

有効期限って どこで確認できるの？

マイナンバーカードの券面に記載されています。記載がない場合はマイナポータルからご確認ください。



マイナポータル



CHECK!

マイナンバーカードの有効期限

10 年

マイナンバーカード自体は、発行から 10 回目の誕生日（18 歳未満は発行から 5 回目の誕生日）が有効期限です。

CHECK!

電子証明書の有効期限

5 年

マイナンバーカードに搭載されている電子証明書は、発行から 5 回目の誕生日が有効期限です。

※電子証明書とは：「署名用電子証明書」は 6 ～ 16 桁の英数字、「利用者証明用電子証明書」は 4 桁の数字でパスワードが設定されています。